

■EU：欧州議会の環境委員会は排出枠の一部先送りを承認

欧州議会の環境委員会は 2013 年 2 月 19 日、EU-ETS における排出枠の余剰分の取引を先送りするという欧州委員会の提案を賛成 38 票、反対 25 票で承認した。これにより過去最低水準で推移している排出枠価格の調整が図られる可能性がでてきた。エネルギー需要の縮小や製造業の稼働率低下などで排出枠がだぶついていることから、EU 排出枠 (EUA) の価格は 2013 年 1 月にこれまでの最低水準となる 3 ユーロ/t-CO₂ 台に達し、EU-ETS が危機的状況に陥っているとの見方も出ていた。環境委員会は今回の措置はあくまで例外的な状況によるもので、EU-ETS の市場の不均衡に対応する構造的政策ではなく、一時的な措置であって、制度の安定性を弱体化させるものではないと説明している。環境委員会は同案の本会議での採決に先立ち、2 月末に加盟各国と協議する予定としている。